



平成25年度下期 原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業(通称、F補助金)の募集を開始します

F補助金は、原子力立地地域における雇用機会の創出と産業振興を図るため、雇用の増加を生む企業に対して、一定期間にわたって、企業の支払った電気料金等に基づき、道府県が給付金を交付する制度です。

当センターでは、道府県からの要請を受けて交付事務・審査事務を行っています。平成25年度下期募集は、平成25年10月に行われる予定です。詳細は、募集時の「応募要領」をご覧ください。「応募要領」はホームページに掲載する予定です。

【お問合せ】総務企画部 立地審査課
 ☎03-6372-7307
 ホームページ: www2.dengen.or.jp/html/works/yuchi/yuchi01.html
 eメール: ritti@dengen.or.jp



定期開催型 第1回「産品相談・商談会」を開催しました

電源地域の特産品の開発・改良および販路拡大を目的に、流通関係者をアドバイザーとして招聘し、一対一で具体的なアドバイスを受ける機会を定期的に提供する「産品相談・商談会」を、平成25年7月5日(金)東京都中央区(電源地域振興センター)で開催しました。今年度は第2回(大阪会場)を、10月4日(金)に、第3回(東京会場)を、11月



面談の様子

15日(金)に開催します。現在、第3回の参加募集中です。詳細についてはホームページをご覧ください。

第4回(福岡会場)については、来年の1月下旬〜2月上旬で調整しております。調整がつき次第、募集を行います。多くの皆様の参加をお待ちしております。(参加料:基本¥10,000/3面談・事業者 オプション(追加面談・デザイン相談) ¥3,000/面談)

■現地開催型「産品相談・商談会」

市町村や商工団体等の求めに応じ、百貨店等のバイヤーを現地(地元)へ派遣し、参加者の時間的・費用的負担を軽減するとともに、実施後もバイヤーと相談・商談がしやすい関係が継続する現地開催型の産品相談・商談会を

ご案内いたします。特産品を製造・販売する事業者だけではなく、それに係わる地域の関係者を対象とした研修会や、製造のこだわり等をバイヤーに体感いただくための製造現場視察などを組み合わせることも可能です。

■随時開催型「産品相談・商談会」

市町村や各事業者等の求めに応じ、首都圏出張等の機会に合わせて百貨店等のバイヤーとの面談を随時設け、開発・改良のアドバイスや、販路拡大に繋がる商談を行うことができます。(参加料: ¥4,000/面談・事業者)

*なお、現地型・随時型につきましては、常時募集をしております。

【申込み・お問合せ】地域振興部 振興業務課
 ☎03-6372-7305
 ホームページ: www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html
 eメール: hanbai@dengen.or.jp



研修のご案内

電源地域振興センターでは、平成2年度から電源地域の皆様を対象とした研修事業を実施し、これまで延べ2万人の皆様にご受講いただいております。

今年度も電源地域のニーズを踏まえ、テーマを設定するなど、引続き電源地域の長期的かつ自立的な振興支援をお手伝いします。

10〜12月の研修につきましては、次ページのとおりとなっておりますので、

本研修事業を皆様の地域のまちづくりにご活用ください。(各研修内容の詳細につきましては、ホームページをご覧ください)

【申込み・お問合せ】地域振興部 振興業務課
 ☎03-6372-7305
 ホームページ: www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html
 eメール: jinzai@dengen.or.jp



今号のWebアンケートプレゼント

「電気のふるさと」編集室では、今後のより良い誌面作りのため、Webアンケートを実施させて頂いており、多くの皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

なお、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で1名の方に、今号の「わがまち自慢」にご登場いただきました御前崎市の特産品「遠州夢咲牛の和牛(A5ランク) 1kgのすき焼きセット」をプレゼントいたします。

■アンケート回答方法

当センターのホームページ(文末参照)の入力フォーム内のアンケートにご記入



遠州夢咲牛和牛すき焼きセット(イメージ)

■10～12月の研修(予定)

各定員：20名

No.	分野	テーマ	月日	場所	申込メ切	研修ポイント
1	地域産業	地域産業活性化の方策を学ぶ ～地域資源の活用・農商工連携等～	9月30日(月) ～ 10月1日(火)	【東京研修】 電源地域振興センター	9月12日 (木)	地域の強みである地域資源の活用や企業・地域間の新たな連携等、地域産業の再生に向けた行政支援のあり方を学ぶ。
2	協働	多様な主体が地域を創る ～協働によるまちづくり～	10月23日(水) ～ 24日(木)	【東京研修】 電源地域振興センター	10月8日 (火)	活力ある地域づくりに向けて、地域社会を構成する様々な主体が協働していくためのポイントやノウハウを学ぶ。
7	観光	地域ぐるみで進める観光まちづくり ～地域全体でもてなす旅の形へ～	10月28日(月) ～ 30日(水)	【現地研修】 長崎県 小値賀島	10月8日 (火)	魅力ある観光まちづくりを進める先進地を訪れ、視察や関係者との意見交換等を通してその取り組みを学ぶ。
8	海外研修	欧州におけるエネルギー政策 と新エネルギーを活用したまちづくりを学ぶ	11月3日(日) ～ 9日(土)	【海外研修】 フランス、 スウェーデン	9月12日 (木)	新エネルギーを活用した「エネルギー・環境共生」のまちづくりの先進地等を視察し、欧州各国のエネルギー事情や取り組みを学ぶ。
3	企業誘致	企業誘致による地域活性化	11月14日(木) ～ 15日(金)	【東京研修】 科学技術館	10月30日 (水)	企業誘致の推進に向けた産業動向や関連政策、実務啓発、企業誘致事例等について学ぶ。
4	農業	農業で地域を元気に ～地域農業の活性化策を学ぶ～	12月5日(木) ～ 6日(金) ※予定	【東京研修】 電源地域振興センター	11月20日 (水) ※予定	直売所や農家レストランなどの6次産業化による農業者の所得向上策や雇用の確保等、農業で地域が元気になるための各種方策を学ぶ。

のうえ、「送信」ボタンを押して送信してください。
 ※切は平成25年10月31日。当選の発表は発送（平成25年11月下旬予定）をもって代えさせていただきます。

【お問合せ】
 (一財)電源地域振興センター
 電気のふるさと編集室
 ☎03-6372-7305
 ホームページ: www2.dengen.or.jp/html/leaf/furusato/enquete.html

第4回「電気のふるさと」フォトコンテストを実施します!



★賞および景品

- 最優秀賞:1点 旅行券3万円分
- 優秀賞:2点 旅行券1万5千円分

*入選された作品は当センターのホームページ、「電気のふるさと～電源地域ニュース～」その他で紹介する予定です。

★募集内容

テーマ:「ふるさとの魅力」

- 皆様の暮らしを支える大切な電気。そのふるさとを訪れて、その地域を象徴する、四季折々の自然風景、祭事、風物など、ふるさとの魅力が表現され、他の人に「訪れてみたい」と思わせる作品を募集します。
- 撮影対象(電源地域)市町村は、建設準備中・工事中・運転中の発電所等が所在する市町村とその周辺市町村のことです。

*詳細は当センターのホームページ(<http://www2.dengen.or.jp/html/area/>)「電源地域とは」を参照ください。

★応募方法

- 写真と応募用紙の両方を送ってください。
 - ▶カラーまたは白黒プリント、A4サイズとします。
 - ▶必ず規定の応募用紙に必要事項を記載の上ご応募ください。
 - ▶写真プリントは、応募用紙と必ずセットで送ってください。

- お1人様3点までの応募とします。なお、1枚の応募用紙で応募できる写真は1枚です。

★応募資格

日本国内に在住の方に限らせていただきます。

★受付期間

平成25年10月1日～平成26年3月31日(当日消印有効)。必ず郵送で応募してください(メール便不可)。郵送以外では受け付けいたしかねます。

*注意事項他の詳細は当センターのホームページ(<http://www2.dengen.or.jp/html/works/photocon/>)をご確認ください。

★送付先・お問合せ先

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号
(堀留中央ビル7階)

(一財)電源地域振興センター 電気のふるさと編集室

TEL:03-6372-7305(平日10～17時)

FAX:03-6372-7301

E-mail: furusato@den-gen.or.jp